

連盟会議便り 7月号

どうなる、連盟会議基金！

連盟会議において今後の連盟会議基金の運用について話し合いました。

4・5月号でもお伝えしましたが、連盟会議基金は残高が残りわずかであり、存続の危機にあります。そのため少しでも支出を減らし、持続可能な財源にするため、予算の見直しと今後の方針について議論しました。

ではまず、今年度支出内訳から見て行きます。

収入の部

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| (1) 当初予算額 | 7,854,538 円 (前年度繰越金) |
| (2) 補正予算 | 1,000,000 円 (2016 年度補正予算から繰入) |

計 8,854,538 円

支出の部

- | | |
|---|-------------|
| (1) 連盟会議企画行事 | 1,900,000 円 |
| 新入生配布用サークル紹介冊子代 1,300,000 円 (2017 年度新入生配布用 1,300,000 円) | |
| 学生観戦試合補助費 600,000 円 | |
| (2) 学友会未公認部会への援助 | 1,300,000 円 |
| 1サークル 50,000 円×26 部会を予定 | |
| (3) 公問申請等に関する審議会費用 | 10,000 円 |
| (4) インターネット運営委員会の費用 (多摩) | 110,000 円 |
| 維持修理費 80,000 円 印刷費 20,000 円 その他 10,000 円 | |
| (5) インターネット運営委員会の費用 (理工) | 30,000 円 |
| 機材購入費 27,600 円 予備費 2,400 円 | |

計 3,350,000 円

これらの支出を1つずつ見ていきましょう。

まず未公認部会援助費ですが、これらは必要経費であるとの認識で一致しました。本来、連盟会議基金は仮執行体制時に配分されなかった学友会費で構成されていることから、適切な支出であるでしょう。しかし、場合によっては今後1部会5万円という上限を改める必要があるかもしれません。

続いてインターネット運営委員会費です。4号館やCスクエアなどの部会室でインターネットを利用する際に行う講習会やネット接続に関する業務を担当しているネット委予算も連盟会議基金から出ています。

サークル紹介冊子レタンモデル又は今年度もっとも予算額が大きいもので前々から削減

できないか議論してきました。紙の質を落とす、印刷方法を変える等の方法も出ましたが、それでも大きく削減するには至りません。そこで、今年度からは外注し広告を入れることによって金額の削減を目指します。

体育連盟観戦ツアーは体育連盟所属部会の大会観戦などへの補助です。今年度から連盟会議基金の支出から体育連盟常任委員会費からの支出へと変更になりました。

公認申請に関する審議会雑費は資料印刷費や手数料なのでひとまず保留です。

以上が連盟会議で話合われた内容です。支出削減へ大きな一歩が踏み出せたと思いますが、これでもまだ延命治療に過ぎません。収入を増やすことや、他の予算からの繰り入れ等も検討し、より有意義な連盟会議基金をめざしていきます！

レタモデルヌ電子化なるか！？

4月の新入生歓迎オリエンテーション祭で配布されるサークル紹介冊子レタモデルヌ(以下レタモ)。多くのサークルの情報が載っていて大変好評でしたが、印刷に膨大な予算がかかることや手にすることが出来る人に限りがあることが問題視されていました。そこで来年度から試験的にレタモを電子化し、ネット上で見ることを可能にしたいと考えています。そして再来年度以降はホームページのみにすることで予算の削減と、利便性の向上を達成していきたいと思います。

現在はサーバーやデザインについて作成委員会で話合っています。皆様からのご意見も参考にしていきたいので、ぜひともご意見、ご感想をよろしくお願いします！

連盟会議便り 7月号

文責 文化連盟 金井 渉

circle.chuo@gmail.com

ポスト：多摩キャンパス 4号館 4334号室前